

8/27 告示・9/3 投票  
羽咋市議選

日本共産党が予定候補者を発表

# 北川まち子 (現)

羽咋市議 (1 期)、羽咋西健康友の会会長、はくい 9 条の会事務局長、はくい革新懇世話人、日本共産党能登地区常任委員



## 北川まち子のプロフィール

▼1953 年富山県小矢部市生まれ、看護師をめざして金沢大学医学部付属看護学校に進学。1974 年 3 月、“患者さんが主人公の医療”にあこがれて金沢の城北病院に就職。“命の平等”を原点に、医療保険制度を良くする運動に参加し、そんななかで日本共産党に入党。

▼1981 年 12 月、羽咋診療所設立時に転勤。以来 31 年間、羽咋で医療・介護に携わってきました。

▼2000 年の介護保険法施行と同時に「介護センターほのぼの」所長として訪問看護・訪問介護の施設運営にあたり、2007 年からは、グループホームなが穂の里所長を務め、2013 年 3 月に退職しました。



この間、はくい健康友の会とともに、健康づくりの運動や社会保障を良くする運動に取り組んできました。

▼現在、羽咋市議 1 期、羽咋西健康友の会会長、はくい 9 条の会事務局長、はくい革新懇世話人、日本共産党能登地区常任委員など

たくさんの分野で多彩な運動に取り組んでいます。

▼自宅は、千里浜町、家族は夫と 2 女。

### ◆ ごあいさつ ◆ ……北川まち子

市議会に送っていただいて 4 年になります。子育てや暮らしの大変さ、老後の不安、介護の苦勞、…市民のみなさんのたくさんの声を聞きながら、その声に応える羽咋市政であってほしいと願いながら、毎議会質問に立ってきました。

日本共産党の 1 議席は、微力ではありますが、みなさんの声を市政に生かす大事な議席だと、あらためて確信を持ちました。これからもご支援をよろしくお願いいたします。

## 切実な願い市政に届けて実現！

### 「はまなす団地前」信号機ついた！ ---署名運動と議会質問で



「交通量も多く子どもの事故が心配…」との声があふれていた千里浜の「はまなす団地」入り口の交差点に 2015 年 2 月、信号機がつけました。前回市議選の最中にも市に申し入れをし、選挙後には町会にも相談をしながら、信号機設置求める署名運動にとりくみ、250 筆の署名を市に提出し、市議会の初質問でも取り上げました。

### ガケ崩れの復旧に県・市の補助金

2014 年 8 月の集中豪雨、「なんとかして！」との悲鳴が寄せられ北川まち子市議は駆け回りました。「復旧経費の負担の軽減を」との声を受けて市とも相談・交渉する中で、市の助成が引き上げられ、個人負担は 15%に。



日本共産党羽咋市委員会はこのほど、8月27日告示9月3日投票でおこなわれる羽咋市議選の予定候補者として、北川まち子市議(現・1期)を決め、発表しました。